

# とちぎの県民所得

## ～上位を維持する「一人当たり県民所得」～

本県の県民所得は、全国 15 位とそれほど目立った順位ではありませんが、一人当たり県民所得は、全国 6 位と上位で、しかも、近年は連続して 10 位以内を維持しています（図 1）。

一人当たり県民所得は、労働生産性×就業者比率×県民分配率の式で表すことができ、これをもとに各県の特徴を見ることができます。

各項目の上位県と本県の状況を見ると「労働生産性」（県内で働く人一人当たりが生み出す付加価値の額）が全国 7 位と上位で、本県の一人当たり県民所得の額を押し上げていることがわかります（表 1）。

次に、各産業の労働生産性を国の値と比べてみると、本県の産業の中で大きなウェイトを占める製造業が全国値を大きく上回っています（表 2）。製造業の動向は、本県経済に大きな影響を与えていますが、「一人当たり県民所得」においても、その生産性の高さが上位維持の要因の一つとなっています。

指 標 名		指標値	順位	全国
1	県民所得	6 兆 2,532 億円	15 位	367 兆 6,303 億円
2	一人当たり県民所得	3,101 千円	6 位	2,878 千円
3	労働生産性	6,078 千円	7 位	6,023 千円
4	労働生産性〔製造業〕	9,941 千円	—	6,757 千円
5	就業者比率	50.8%	12 位	48.9%
6	県民分配率	100.4%	38 位	103.2%

※ 1・2 平成 17 年度の県民経済計算について、国民経済計算年報 平成 19 年版（いずれも内閣府）

※ 指標 3～6 は上記資料をもとに加工。

### 用語の解説

- 県 民 所 得 = 県民雇用者報酬（給与・退職金など）＋財産所得（利子・配当・賃貸料）＋企業所得（法人の経常利益など） このため、一人当たり県民所得には、企業の所得も含まれています。
- 付 加 価 値 = 産出額（出荷額・売上額など）－中間投入額（原材料費・光熱水費など）
- 一人当たり県民所得 = 県民所得／総人口 これを以下のとおり要因分析することができます。  

$$= \frac{\text{県内純生産}}{\text{（労働生産性）}} \times \frac{\text{就業者数}}{\text{（就業者比率）}} \times \frac{\text{県民所得}}{\text{（県民分配率）}} \div \text{総人口}$$

図1 一人当たり県民所得額及び本県順位の推移

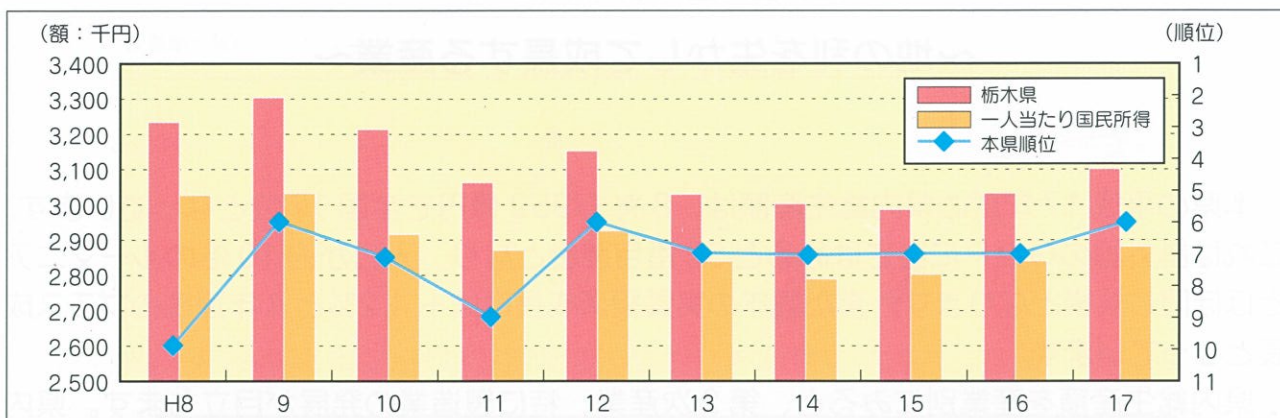


表1 各要素上位県

	一人当たり県民所得		労働生産性		就業者比率		県民分配率	
	都道府県名	千円	都道府県名	千円	都道府県名	%	都道府県名	%
1位	東京都	4,778	東京都	8,495	東京都	65.2	埼玉県	138.6
2位	愛知県	3,524	滋賀県	6,698	愛知県	54.7	奈良県	135.6
3位	静岡県	3,344	愛知県	6,570	静岡県	53.9	千葉県	131.2
4位	滋賀県	3,275	大阪府	6,242	岩手県	53.5	神奈川県	128.9
5位	神奈川県	3,204	広島県	6,240	長野県	52.4	兵庫県	113.6
本県	6位	3,101	7位	6,078	12位	50.8	38位	100.4
全国平均	—	2,878	—	6,023	—	48.9	—	103.2

※一人当たり県民所得の全国平均欄は、一人当たり国民所得の額を掲載している。

表2 産業別労働生産性 本県と国との比較

	構成比(%)	本県(a)	全国(b)	a/b
農 林 水 産 業	1.9	1,632	1,618	1.01
鉱 業	0.2	10,181	5,700	1.79
製 造 業	39.4	9,941	6,757	1.47
建 設 業	5.7	4,238	4,353	0.97
電気・ガス・水道業	1.4	7,572	12,646	0.60
卸 売 ・ 小 売 業	10.4	4,357	5,228	0.83
金 融 ・ 保 険 業	5.2	17,293	18,054	0.96
運 輸 ・ 通 信 業	3.9	4,254	6,538	0.65
サ ー ビ ス 業	17.9	3,883	3,740	1.04
政 府 等	9.3	6,357	8,518	0.75

※構成比は、県内純生産による。不動産業は、県民経済計算の概念による特別な推計を行っているため除く。

### トピックス ー日本の一人当たり国民所得は何番目？ー

平成17年のデータでは、OECD加盟国（30か国）中データの取れる28か国の中で、日本は18位です。日本経済は、平成14年初めから景気回復を続けていますが、当時の11位から順位を下げています。それだけ、先進各国の経済が元気だと言えます。ちなみに、1位はルクセンブルク、次いでノルウェー、アイスランドという順番になっています。

※ 国民経済計算年報 平成19年版